

受水槽および各棟電気室の洪水対策工事

◇改修工事の背景

集中豪雨による洪水が枚方市のハザードマップでは淀川氾濫で5m、舟橋川で1m未満。穂谷川は西牧野側に流れるので除外。水深5mに対応する防水対策を考えると受水槽、電気室の屋上移設など費用は数億円かかり工事期間も長く、かえって生活に及ぼす影響が大きいため舟橋川の氾濫時に想定される1m未満に対応する防水工事を実施した。1m未満の高さは概ね1階廊下高さが該当する。

◇主な工事内容

- 1) 防水扉への改修（1・3号棟電気室、2号棟電気室、4号棟電気室、受水槽室）
- 2) 電気室の機器嵩上げとケーブル出入り口の隙間改善
- 3) 受水槽室屋外排気配管ルートと換気ガラリの嵩上げ

◇工事場所と工事期間 費用 工事業者

- 1) 工事場所：1・3号棟電気室、2号棟電気室、4号棟電気室、受水槽室
- 2) 工事期間：電気室 2021年10月27日～28日
防水扉及び受水槽排気管ルート変更 2022年 2月18日～28日
- 3) 工事費用：907万円
- 4) 工事業者：防水扉及び受水槽室関連 建装工業(株) 電気室 (株)ハンシン電気

◇その他 問題点

- ・電気室の機器と電線接続部の嵩上げ高さは約70cmが限度
- ・電気室ケーブル出入り口のケーブル隙間は発泡ウレタンに替えて出来るだけ気密性を上げるが完全に塞ぐのは不可能である。

受水槽・各棟電気室の洪水対策工事の概要

◇受水槽の工事

排気配管ルートの変更



◇各棟 電気室の工事

コンデンサーの



ケーブル貫通穴 コーティング材充填



入口 防水扉に変更



各棟 入口を防水扉に変更(写真は2号棟)



施工前
扉にガラリあり

施工後
扉にガラリなし 密閉構造
右上部に 給気口追加